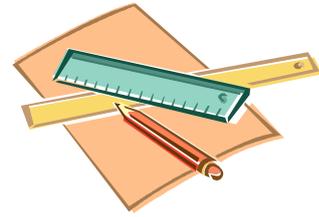


令和6年度

第2学年

『学習のしおり』



河内長野市立 西中学校

令和6年度 学習のしおり

もくじ

	教 科	頁
1	国 語	1～2
2	社 会	3～4
3	数 学	5～6
4	理 科	7～8
5	英 語	9～10
6	音 楽	11～12
7	美 術	13～14
8	技 術	15～16
9	家 庭	17～18
10	保健体育	19～20

●学習目標

- 社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付け、言葉活動に親しんだり、理解したりすることができる力を身に付ける。
- 論理的に考える力や、共感したり想像したりする力を養い人とのかかわりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
- 言葉が持つ価値に気づき、理解を深めるとともに、読書に親しみ、思いや考えを伝え合おうとする態度を身に付けていく。

●学習を進めるに当たって

<p>使用教材</p>	<p>教科書 国語2 光村図書 中学書写 教育出版 副教材 新・基礎の学習 新学社 すらすら基本文法 浜島書店 単元別漢字の学習2 明治図書</p>	<p>持ち物</p>	<p>教科書 ファイル 副教材(各ワークなど)</p>
<p>学習の進め方</p>	<p>【 確かな学力を身に付けよう 】 ○言葉や表現に興味、関心を持ち読書に親しもう。 ○教科書を読み込もう。 ○学習のめあてを理解し、授業に真剣に取り組もう。 ○授業中、聞き取ったことをメモで整理しよう。 ○学習の振り返りに、授業プリントを見直すなど活用しよう。 【家庭学習】 ○授業の前に必ず教科書を読んでおこう。 ○復習は必ず行い、要点を整理しよう。</p>		
<p>学習上の留意点</p>	<p>○授業に必要なものを確認し、課題の提出など、学習のための準備を整える。 ○授業に集中して取り組めるよう、体調を整えて授業に臨む努力をする。 ○社会の出来事や読書に興味関心を持つことも、学習の力を伸ばします。 ○根拠をもとに自分の思いを話したり、記述できるよう意識しましょう。</p>		

学習計画		評価に当たって		
月	単元計画	試験	評価の観点	評価の場面・方法
4	授業への準備 「見えないだけ」 「アイスプラネット」	中間テスト	知識・技能 ○伝統的な言語の文化に積極的に取り組もうとしている ○言語表現における効果や技能を理解し表現できる。	○知識・技能に関する課題 ○定期テスト ○実力テスト
5	「枕草子」 「クマゼミ増加の原因を探る」 「熟語の構成」			
6	「具体と抽象」 文法「単語をどう分ける」 「短歌に親しむ」 「言葉の力」	期末テスト	思考・判断・表現 ○人に自分の考えを伝えようとしている ○他人の話の内容を的確につかんでいる ○根拠をもとに話すことができる。	○思考・判断・表現に関する課題 ○表現活動
7	「メディアを比べよう」 「類義語・対義語・多義語」 「思考の視覚化」 「読書をたのしむ」			
9	「資料を示してのプレゼンテーション」 「翻訳作品を読み比べる」 「盆土産」 「字のない葉書」	中間テスト	○適切な言葉を選び、表現できる。 ○丁寧な文字で文面を整えて書くことができる。	○思考・判断・表現に関する課題 ○定期テスト ○実力テスト
10	「同じ訓・音を持つ言葉」 「表現を工夫して手紙や電子メールを書く」 文法(形容詞・形容動詞)			
11	「モアイは語る」 「月夜の浜辺」 「平家物語」	期末テスト	○表現上の工夫や、語句のまとまりを理解することができる ○文章を読んで自分の意見を持つことができる	○思考・判断・表現に関する課題 ○定期テスト ○実力テスト
12	書写②「行書と仮名の調和」 「徒然草」			
1	「漢詩の風景」 「君は最後の晩餐を知っているか」	学年末テスト	主體的に学習に取り組む態度 ○意欲、関心をもって課題に取り組む姿勢が感じられたか。 ○意欲的に自ら学習を進められたか。 ○国語の楽しさや国語の良さについて気づき粘り強く考え、国語を生活や学習に生かそうとしている。	○行動観察(態度・発言など) ○課題に取り組む態度等
2	文法(助詞・助動詞あ9			
3	「鑑賞文を書く」 「本の世界を広げよう」 「走れメロス」 「構成や展開を工夫して書こう」			

状況に応じて学習の順序が変わることや別の教材を用いることもあります。
教材ごとに適宜、表現活動を取り入れる予定です。

●学習目標

- 我が国の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係等に関して理解しているとともに、調査や諸資料より様々な情報を効果的に調べまとめられる技能を身につけるようにする。(知識・技能)
- 社会的事象の意味や意義、特色や相互の関係を多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それを基に議論したりする力を養う。(思考・判断・表現)
- 社会的事象について、より良い社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の国土や歴史に対する愛情、国民主権を担う公民として、自国を愛しその平和と繁栄を図ることや、他国や他国の文化を尊重することの大切さを自覚できるようにする。(主体的に学習に取り組む態度)

●学習を進めるに当たって

<p>使用教材</p>	<p>「中学社会地理的分野」 帝国書院出版 「中学社会歴史的分野」 帝国書院出版 地理・歴史の問題集、資料集 地図帳 帝国書院</p>	<p>持ち物</p>	<p>教科書・ノート 地図帳・問題集・資料集 色ペン・マーカーペン</p>
<p>学習の進め方</p>	<p>《確かな学力を身につけよう》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 授業を前向きな姿勢で集中して受けることができるようにしておく。 ○ 発問に対して、積極的に考えてみる。 ○ 作業を丁寧に行い、資料を使いこなせるようにする。 ○ 積極的に話し合いに参加し、自分の意見が言えるようにする。 <p>《過程学習》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 予習・復習を大切にし、授業でやった内容を家庭で確認しておく。 ○ 授業でとった板書内容やメモを整理しておく ○ 新聞やニュースなどを見る習慣をつける。 <p>《定期テスト》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 基礎的な内容や意味をまとめて理解しておく。 ○ 授業中で行った内容をしっかりまとめ、確認しておく ○ グラフや表などの資料が読み取れ、地図を使いこなせるようにしておく。 ○ 時間内で解答できるように、時間を意識して解答に挑戦する。 		
<p>学習上の留意点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 持ち物を忘れずに持ってくるようにする。 ○ プリントをしっかりとめ、先生が話した内容などのメモがとれるように日頃から意識して授業にのぞむ。 ○ 聞くととき、話し合うとき、意見を言うとき、考えるときなど、その場に応じて学習に参加する。 		

●学習内容及び評価について

		学習計画		評価に当たって		
月	単元計画		試験	評価の観点	評価の場面・方法	
	地理	歴史				
4	第2章 日本の 地域的特色	第3章	中間テスト	知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・意見を発表 ・定期テスト ・ワーク学習 	
5		第3節 武士による支配の完成				
6		第4節 天下泰平の世の中				
7		第3章 日本地域	第5節 社会の変化と幕府の 対策	期末テスト	思考力・判断力・表現力	<ul style="list-style-type: none"> ・話し合い活動 ・意見発表 ・定期テスト
8						
9						
10		九州地方 ・中国・四国地方 ・近畿地方 ・中部地方		中間テスト	主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> ・学習態度 ・意見発表 ・定期テスト ・提出課題
11			関東地方 ・東北地方 ・北海道地方			
12						
1			第4章 近代国家の歩みと社会	学年末テスト		
2			第1節 欧米における近代化			
3			第2節 開国と幕府の終わり			
		第3節 明治政府の近代化				
		第4節 近代国家への歩み				
		第5節 帝国主義と日本				
		第6節 アジア強国の光と影				

●学習目標

- 文字を用いた式について、計算したり変形したりする能力を養い、連立方程式について理解し用いる能力を育てる。
- 基本的な平面図形の性質について、理解を深めるとともに、数学的な推論の意味や方法を理解し、論理的に考え表現する能力を育てる。
- 一次関数について理解するとともに、関数関係を見だし表現する能力を育てる。
- 不確定な事象を調べることを通して、確率について理解し用いる能力を育てる。

●学習を進めるに当たって

使用教材	教科書「新しい数学2」東京図書 ワーク 授業配布プリント	持ち物	教科書 ワーク ノート・ファイル
学習の進め方	<p><確かな学力を身につけよう></p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業を前向きな姿勢で集中して受ける。 ・黒板に書かれた内容をしっかりとノートやプリントに書き写す。 ・積極的に発表や質問をする。 ・分からない部分はその日のうちに解決する。 <p><家庭学習について></p> <ul style="list-style-type: none"> ・復習を大切にし、授業の内容を確認する。 ・学習した内容を、ワークを中心に何度も反復練習をしたり、問題の考え方を理解したりする。まちがったところやむつかしいところは、解答を参考にしてやり直しをする。 <p><定期テストについて></p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書やノート、ワーク、プリントをしっかりと見直す。 ・授業の内容をしっかりと確認する。 ・テスト前の復習プリントやワークを中心に何度も反復練習をする。 ・解き方や公式を理解し、使えるようにする。 		
学習上の留意点	<p>私たちは生活の中で、いろいろな計算を使います。そして様々な活動をするときに、どの方法で取り組めば能率的に行えるだろうかということを考えます。</p> <p>また、人に何かを説明するとき、順序立てて話さないと言いたいことがうまく伝わらないこともあります。数学は計算力だけでなく、ものごとを筋道立てて考えたり、多面的に物事を見るなどの力をつけるための時間です。だから答えを出すことだけを考えるのではなく、答えを導き出す過程を大切にしてください。</p>		

●学習内容及び評価について

学習計画		評価に当たって		
月	単元計画	試験	評価の観点	評価の場面・方法
4	1. 文字式を使って 説明しよう 1節 式の計算	中間テスト	知識・技能 ○多項式の計算をすることができる。 ○簡単な連立方程式を解くことができる。 ○1次関数の変化の割合やグラフの切片と傾きの意味を理解し、関数関係を表、式、グラフを用いて表わすことができる。○基本的な平面図形の性質や三角形の合同条件について理解している。○仮定と結論、逆の意味を理解し、三角形や平行四辺形の基本的な性質を理解している。○簡単な場合について確率を求めることができる。 ○データを整理し箱ひげ図で表すことができる。○上以外の評価観点については授業中に話します。	○授業中の確認テスト ○実力テスト ○定期テスト
5	2節 文字式の利用			
6	2. 方程式を利用して 問題を解決しよう 1節 連立方程式と その解き方			
7	2節 連立方程式の利用			
8	3. 関数を利用して 問題を解決しよう 1節 1次関数	期末テスト	思考・判断・表現 ○多項式の計算をする方法を考えままとめることができる。○簡単な連立方程式を解く方法を考えままとめることができ、その利用ができる。○1次関数の変化や対応の特徴を見出すことができる。 ○基本的な平面図形の性質を見出し説明することができる。○三角形の合同条件などをもとにして三角形や平行四辺形の基本的な性質を論理的に確かめ説明することができる。○確率を求めることができる。○箱ひげ図を用いてデータの分布の傾向を読み取ることができる	○授業中の確認テスト ○実力テスト ○定期テスト
9	2節 1次関数の性質と調べ方 3節 2元1次方程式と1次関数			
10	4節 1次関数の利用			
11	4. 図形の性質の調べ方を 考えよう 1節 説明のしくみ 2節 平行線と角 3節 合同な図形			
12	5. 図形の性質を見つけて 証明しよう 1節 三角形	中間テスト	主体的に取り組む態度 ○数学活動の楽しさや数学のよさについて気付き粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとしたりしている。 ○問題解決の過程を振り返って検討しようとして、多面的に捉え考えようとしてしている。	○授業プリントの内容 ○課題の提出状況および内容(授業ノートを含む)
1	2節 平行四辺形			
2	6. 起こりやすさをとらえて 説明しよう 1節 確率 2節 確率による説明			
3	7. データを比較して 判断しよう 1節 四分位範囲と箱ひげ図	学年末テスト		

●学習目標

- 自然界の様々な現象に対する関心を高めよう
- 目的意識を持って観察・実験などをおこない、科学的に調べる力をつけよう。
- 自然の事物・現象についての理解を深めよう。
- 科学的な見方や考え方を養い、自分の考えを表現する力をつけよう。

●学習を進めるに当たって

使用教材	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教科書「未来へひろがるサイエンス2」 啓林館 ○ ワーク「学習整理 理科2年」 学宝社 	持ち物	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教科書 ○ ノート ○ ワーク ○ のり
学習の進め方	<p>《確かな学力を身につけよう》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自然の様々な現象に興味・関心を持とう。 ○ 学習の目標をとらえ、授業は真剣に取り組もう。 ○ ノートや観察・実験レポートはわかりやすく工夫して書こう。 ○ 宿題はもちろん、自分で課題を見つけ、家庭学習をしっかりとやろう。 ○ わからないところは、自分で調べたり、誰かに質問したりして、必ず解決しよう。 <p>《家庭学習》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 復習はその日のうちに行い、授業を思い出しながら、教科書・ノートなどをもう一度見直す。(わからないところはそのままにしないでどんどん質問しよう) ○ プリント、教科書のなどの問題を解いてみる。 <p>《定期テスト》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ テスト範囲は、テスト一週間前には通知します。 ○ 教科書・ノート・プリントなどをよく見直し、十分に理解しておこう。 ○ 問題練習をできるようになるまで、繰り返しやろう。 ○ 学習計画をきちんとたてて、実行していこう。 		
学習上の留意点	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教科書、ノートなどは必ず授業が始まる前に用意しておこう。 ○ 教室での席移動・理科室への移動はチャイムの鳴る前に完了しておこう。 ○ 授業は真剣に、集中して、積極的に取り組もう。 ○ 先生や発表者の話をしっかり聞こう。 ○ 実験によっては危険な薬品を使うことがあります。また、ガラス器具や危険をとまなうものもあります。先生の指示がある前から器具にふれたり、勝手なことをしないこと。また、実験中もふざけないこと。 		

●学習内容及び評価について

学習計画		評価に当たって				
月	単元計画	試験	評価の観点	評価の場面・方法		
4	1.化学変化と原子・分子 1章 物質の成り立ち	中間テスト	知識・技能 ○観察や実験の方法を正しく身につけているか。 ○図やグラフを工夫し作成することができたか。 ○自然に関するいろいろな用語の意味や観察・実験の方法などを正しく理解し、確実な知識として身につけ、適切に活用することができたかを判断する	ノートやプリント、定期テストなどにより、自然に関する様々な用語の意味や観察・実験の方法などを正しく理解し、確実な知識として身につけ、適切に活用することができたかを判断する		
5	2章 物質の表し方					
6	3章 さまざまな化学変化 4章 化学変化と物質の質量					
7	2.生物の体のつくりとはたらき 1章 生物の体をつくるもの				思考・判断・表現	ノートやプリント、定期テストなどにより、疑問を解決する方法を考え、観察や実験などの結果から筋道立てて考え、規則性を見つけ出し表現することができたか。 ○記述問題や論述問題に取り組み、筋道を立てて説明できたか。
8	2章 植物の体のつくりとはたらき					
9	3章 動物の体のつくりとはたらき					
10	4章 動物の行動のしくみ					
11	3.地球の大気と天気の変化 1章 地球をとり巻く大気の様子	中間テスト	主体的に取り組む態度 ○意欲、関心を持って課題に取り組み姿勢が感じられたか。 ○意欲的に自ら学習を進められたか。 ○理科の楽しさや理科のよさについて気付き粘り強く考え、理科を生活や学習に生かそうとしたりしているか。 ○問題解決の過程を振り返って検討しようとしたり、多面的に捉え考えようとしたりしている。	ノートやプリント、定期テストなどにより、理科の楽しさや理科のよさについて気付き粘り強く考え、理科を生活や学習に生かそうとしたりしているかを判断する。また、問題解決の過程を振り返って検討しようとしたり、多面的に捉え考えようとしたりしているかを評価する。		
12	2章 大気中の水の変化 3章 天気の変化と大気の動き 4章 大気の動きと日本の四季	期末テスト				
1	4.電流とその利用 1章 電流の性質 2章 電流の正体					
2	3章 電流と磁界					
3		学年末テスト				

●学習目標

○英語での言語活動(インタビュー、スピーチ、チャットなど)やグループ・ペア活動に積極的に参加し、他者とのコミュニケーションを大事にする姿勢を身につける。

○「読む・書く・話す・聞く」を日常的に反復し、自分を表現する力を身につける。

○異文化に触れることで広い視野をもち、興味をもって学習に取り組めるようになる。

●学習を進めるに当たって

使用教材	教科書 Sunshine 授業配布プリント 指定の副教材	持ち物	教科書 マスターノート めきめき English(ワーク) ファイル 2 種類
学習の進め方	<p><確かな学力を身につけよう></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「読む」「書く」「聞く」「話す」の4つの力をバランスよく身につけましょう。 ・実際に英語を使って、積極的にコミュニケーションをとるようにしましょう。 ・外国の文化にも興味を持ちましょう。 <p><家庭学習について></p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎日、継続して、学習する習慣をつけましょう。 ・日常的に「単語練習」「本文の音読」を行い、最終的には「書ける」ようになりましょう。 ・授業で習った内容を、その日のうちに、ワークや、練習ノートで復習しましょう。 ・学校では学校の授業で行えることのみ行いますので、それを補う家庭学習はとても大切です。日々の宿題、復習に取り組みましょう。 <p><定期テストについて></p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書やノート、ワークをしっかり見直しましょう。 ・発音と綴りの関係を意識し、声に出しながら単語を書いて覚えましょう。 ・教科書の基本文を暗唱できるようにしましょう。 		
学習上の留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・忘れ物がないようにしましょう。 ・チャイムが鳴るまでに、授業の準備を終え、着席しておきましょう。 ・ネイティブや先生の発音をしっかりと聞き、英語の発音を意識しましょう。 ・まちがいを恐れず、活動には積極的に参加し、分からないところは班の仲間に聞けるような、積極的な姿勢を身につけましょう。 ・提出物の提出期限は必ず守りましょう。 ・授業中は周りを尊重して活動しましょう。 		

●学習内容及び評価について

学習計画		評価に当たって		
月	単元計画	試験	評価の観点	評価の場面・方法
4	未来の文 接続詞 when if	中間テスト	① 知識・技能 ○学習内容の言語材料や文法項目の意味や働きを理解できる。 ○英文を読み、内容を理解できる。 ○英文や質問文の内容を理解できる。	○定期テスト・実力テスト ○パフォーマンステスト ○発表活動 ・学習内容の言語材料や文法項目の意味や働きを正確に理解しているかどうか。 ・英文の内容が正確に理解できているかどうか ・英文や質問文の内容を聞き、正確に理解できているか
5	接続詞 that 助動詞 must、have to			
6	to不定詞 動名詞			
7	スキット作り 読み物教材	期末テスト	② 思考力・判断力・表現力 ○学習内容の言語材料や文法項目を使って、自分の思いや考えを表現できる。 ○自分の思いや気持ちを整理し、気持ちを込めて発表や音読ができる。	○定期テスト・実力テスト ○パフォーマンステスト ○提出物の内容 ○発表活動 ・学習内容の言語材料や文法項目を適切に利用し、自分の思いや考えを表現できているかどうか ・自分の思いや気持ちを整理し、気持ちを込めて発表や音読ができているかどうか。
8	比較の文(-er、-est) 比較の文(more～、most～) (better、the best)	実力テスト		
9				
10	how to～ 第3文型 第4文型	中間テスト	③ 主体的に学習に取り組む態度 ○学習内容の習得にむけて、主体的に取り組むことができる。 ○発表活動やペア・グループワークに積極的に参加することができる。	○授業に対する意欲・態度 ○パフォーマンステスト ○提出物の内容 ○発表活動への取り組み ・学習内容の習得にむけて、概要や要点を主体的に捉えようとしているかどうか。 ・発表活動やペア・グループワークで、積極的に参加しようとしているかどうか。
11	受け身の文 スキット作り	期末テスト		
12	読み物教材 現在完了(完了)	学年末テスト		
1	現在完了(経験) 現在完了(継続)			
2	スピーチ 読み物教材			
3	Special Project			

●学習目標

- 音や音楽への興味・関心を養い、音楽活動の楽しさを体験することを通して、生活を明るく豊かなものにし、生涯にわたって音楽に親しんでいく態度を育てる。
- 多様な音楽表現の豊かさや美しさを感じ取り、様々な鑑賞を通して音楽の良さや多様性を感じ取る。
- 豊かな音楽活動をめざし、基礎的な表現(歌唱・器楽・創作)の技能を身につけ、創意工夫して表現する能力を高める。
- 多様な音楽を味わい、そのよさや美しさを感じることで、幅広く主体的に鑑賞する能力を育てる。

●学習を進めるに当たって

使用教材	教科書 中学生の音楽 2・3上 (教育芸術社) 中学生の器楽(教育芸術社)	持ち物	教科書2冊 アルトリコーダー 音楽ノート 音楽ファイル
学習の進め方	<p>[豊かな学力を身につけよう]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○興味をもって主体的に授業に臨む。 ○授業の準備をきちんとする。(忘れ物をしない) ○話をよく聞き、意欲的に練習や活動に参加する。 ○授業の中で学習した曲について、意見や感想を持つようにする。 <p>[家庭学習]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○実技の練習(リコーダー)を行うように指導する。 <p>[定期テスト]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○実技テストは基本として授業時間内に行う。 ○毎回の授業での活動や練習を大切にする。 ○定期テストは每学期行う。授業内容をしっかりと理解すること。 		
学習上の留意点	<p>基礎的な声の出し方や楽器奏法の技能や表現を学ぶことで、積極的に表現をしようとする意欲を高め、互いの個性を認め合い、共に表現する楽しさや喜びを感じあう。また、「音」はすぐに消えてしまう1回限りのものであることを理解し、美しいハーモニーを作る為に、集中して「聴く」態度を心掛ける。一人ではできない合唱をみんなと協力して取り組み、のびのびと表現できる雰囲気を作る。「合唱」「器楽」そして「鑑賞」などを通して、音楽に対する感性を身に付け、音楽のもつ美しさ、素晴らしさを感じとり意欲的に取り組む。</p>		

●学習内容及び評価について

学習計画		評価に当たって		
月	単元計画	試験	評価の観点	評価の場面・方法
4	●合唱の楽しさを知ろう	知識・技能	○声部の役割と全体の響きとの関わりを理解し、表現を工夫して歌っているか。 ○楽器の特徴をとらえ正しい奏法を身につけ表現しているか。 ○さまざまな音楽の背景にある文化や歴史を総合的に理解し聴くことができているか。	歌唱 器楽 定期テスト 実技テスト
5	●アルトリコーダー サミングを利用して色々な曲を演奏しよう			
6	●鑑賞 フーガのおもしろさを味わおう			
7	●楽典 速度や強弱を覚えよう	思考力・判断力・表現力	○歌詞の内容や曲想を感じ取りながらどのように表現したらよいか自分なりの思いや意図を持っているか。 ○声部の役割と全体の響きとの関わりを理解してどのように音楽表現するかについて思いや意図をもっているか。 ○曲想にふさわしい歌い方で表現しているか。 ○曲の構成やオーケストラの音色に関心を持ちながら、全体を味わって聴いているか。	歌唱 器楽 ワークシート 定期テスト 実技テスト
9	●詩の内容と曲想の変化を感じ取り、強弱の変化を工夫して表現しよう			
10	●鑑賞 日本の伝統音楽に親しもう			
11	●アルトリコーダー アーティキレーションを意識して演奏しよう			
12	●創作 音楽づくり			
1	●歌詞のまとまりやフレーズを生かして歌おう	主体的に学習に取り組む態度	○日本の音楽や和楽器の音色の特徴を感じ取って聴くことができているか。 ○積極的に「歌唱」「器楽」「鑑賞」「創作」に取り組むことができたか。 ○曲想を味わい、イメージを持って聴く学習に関心をもち、主体的に取り組もうとしているか。	歌唱 器楽 ワークシート
2	●鑑賞 曲のしぐみに注目して名曲を楽しもう			
3	●アルトリコーダー			

●学習目標

- 自ら進んで美術の活動に取り組み、美術を愛好する心を培い、うるおいのある心豊かな生活を創造する意欲を高めよう。
- 対象を深く見つめて感性や想像力を一層高め、独創的な見方や考え方を培おう。
- 自分のねらいに応じた構想や表現方法を工夫し、見通しを持って表現する力を伸ばそう。
- 自然の造形、美術作品や文化遺産などについての理解や見方を深めよう。
- 心豊かに生きることと美術とのかかわりに関心を持ち、よさや美しさなどを味わう力を高めよう。

●学習を進めるにあたって

使用教材	教科書 美術2・3上 学びの実践と広がり 美術2・3下 学びの探求と未来 (日本文教出版) 副教材 美術資料 (秀学社)	持ち物	教科書 ノート 美術資料 筆記用具
学習の進め方	<p>[確かな学力を身につけよう]</p> <p>○学習のねらいをしっかりとらえ、主体的に授業に臨もう。</p> <p><共通事項></p> <ul style="list-style-type: none"> ・形や色彩などの性質やそれらが感情にもたらす効果、または造形的な特徴などから全体のイメージや作風などで捉えることを理解しよう。 <p><表現活動></p> <ul style="list-style-type: none"> ・感じ取ったことや考えたことなどをもとに発想や構想し、創意工夫して表そう。 ・構成や装飾または伝達を考えた発想や構想を、見通しを持って表そう。 <p><鑑賞活動></p> <ul style="list-style-type: none"> ・感じ取ったことや考えたこと、または目的や機能などを考えた表現に対する鑑賞生活や社会を美しく豊かにする美術の動きや、美術文化に関する鑑賞を通して自分の価値観を持って深く味わい考えよう。 <p>[家庭学習]</p> <p>○造形的な視点を意識して生活しよう。</p> <p>[定期テスト]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○定期テストは每学期行う。 ○授業の内容をよく理解すること。 		
学習上の留意点	<ul style="list-style-type: none"> ○チャイム着席を守ろう。 ○授業に必要なものを忘れないようにしよう。 ○説明をしっかりと聞き、授業のねらいをとらえ、発想を広げよう。 ○創意工夫をして粘り強く取り組み、達成感を味わおう。 ○後片付けは責任をもってきちんとしよう。 ○配布した資料等は、ノートに貼り付け、整理しておこう。 		

●学習内容及び評価について（2学年 美術科）

学習計画		評価にあたって					
月	単元計画	試験	評価の観点	評価の場面・方法			
4	あの日を忘れない ・美術の力を考える	期末テスト	知識・技能 ○対象や事象を捉える造形的な視点について理解している。 ○意図に応じて自分の表現方法を追求し、創造的に表している。	作品 ワークシート テスト			
5	魅力を伝えるパッケージ ・中身や気持ちを工夫して表す						
6	日本美術の歩み						
7	動きを生かして印象的に ・映像を使って情報を伝える						
8							
9	仏像に宿る心 ・祈りの造形を感じ取る どこまで修復すべきか ・美術文化の継承を考える						
10	イメージを追い求めて ・あなたなりの形で表す 瞬間の美しさを形に ・躍動感を表す						
11	絵巻物の世界 漫画の魅力 ・気持ち、動き、時間を表す				思考判断・表現	○自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、機能性と洗練された美しさとの調和、美術の働きなどについて独創的・総合的に考えるとともに、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。	作品 ワークシート テスト
12	ジジチカピカポッポッパッ ・空間に光を飾ろう						
1	浮世絵はすごい ・構図や技法に着目する						
2	水と筆を操る	学年末テスト	主体的に学習に取り組む態度 ○美術の創造活動の喜びを味わい主体的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	授業態度 ワークシート 練習課題 テスト			
3	受け継ぐ伝統と文化 手から手へ受け継ぐ ・伝統工芸の技と心を知る 私の色みんなの色 ・染の味わいを楽しむ						

●学習目標

技術の見方・考え方を働かせ、ものづくりなどの技術に関する実践的・体験的な活動を通して、技術によってよりよい生活や持続可能な社会を構築する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 生活や社会で利用されている材料，加工，生物育成，エネルギー変換及び情報の技術についての基礎的な理解を図るとともに，それらに係る技能を身に付け，技術と生活や社会，環境との関わりについて理解を深める。
- (2) 生活や社会の中から技術に関わる問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，製作図等に表現し，試作等を通じて具体化し，実践を評価・改善するなど，課題を解決する力を養う。
- (3) よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて，適切かつ誠実に技術を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

●学習を進めるに当たって

教 使 材 用	教科書 「技術・家庭 技術分野」 開隆堂	持 ち 物	教科書、筆記用具、 クロームブック
学習の進め方	<p>①基本的な知識・技能を習得する。教科書とeライブラリで知識を得よう。</p> <p>②知識・技能をもとに課題に取り組む。課題に取り組みながらたくさん考えよう。</p> <p>③課題に取り組んだ経験を生活や社会に生かす。考えたことを文章にあらわす。</p> <p>☆授業は安全に。絶対に「けが」しない。→ハインリッヒの法則 出血を伴うけがは減点対象とします。目の前のことに集中しよう。</p> <p>授業中、自分なりにどれだけたくさん考えることができたかを評価します。 期末テストでは知識が身についているかを確認しますが、 授業中に出した成果を最も重視します。</p>		
学習上の留意点	<p>○新たな発見や、既存の知識を組み合わせ、技術的見地・家庭的見地から考えたことをまとめ、くわしく説明しよう。</p> <p>技術分野でよりよい答えを出すために考える4つの見方・考え方 社会からの要求…製品の機能・性能や耐久性などの品質、生産上の手間や時間 安全性…製品の生産から使用、廃棄までに至る安全性 環境負荷…エネルギー変換効率、省エネルギー、自然環境への負荷、生活や社会システム等も含めた環境への負荷 経済性…材料費など製作にかかる費用、管理・運用や保守点検にかかる費用</p>		

●学習内容及び評価について

学習計画		評価に当たって						
月	単元計画	試験	評価の観点	評価の場面・方法				
4	D 情報の技術 ・生活や社会を支える情報の技術 ・ネットワークを利用した双方向性のあるコンテンツのプログラミングによる問題の解決	期末テスト	知識・技能 ・生活や社会で利用されている技術について理解しているとともに、それらに係る技能を身に付け、技術と生活や社会、環境との関わりについて理解している。	期末テスト 実習の実技技能				
5								
6								
7								
9					C エネルギー変換の技術 ・生活や社会を支えるエネルギー変換の技術 ・社会の発展とエネルギー変換の技術 ・エネルギー変換の技術による問題の解決	期末テスト	思考・判断・表現 ・生活や社会の中から技術に関わる問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	クロームブックの感想 実習カードのコメント プリントへの書き込み
10								
11								
12								
1	D 情報の技術 ・計測・制御のプログラミングによる問題の解決	学年末テスト	関心・意欲・態度 ・よりよい生活や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、技術を工夫し創造しようとしている。	実習課題の試行・記録 eライブラリの進捗 プリントへの書き込み				
2								
3								

●学習目標

<p>生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 家族・家庭の機能について理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活の自立に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなど、これからの生活を展望して課題を解決する力を養う。</p> <p>(3) 自分と家族、家庭生活と地域との関わりを考え、家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。</p>

●学習を進めるに当たって

材 使用 教	教科書 「技術・家庭 家庭分野」 開隆堂	持 ち 物	教科書、筆記用具 (裁縫道具)
学習の進め方	<p>①基本的な知識・技能を習得する。教科書とeライブラリで知識を得よう。</p> <p>②知識・技能をもとに課題に取り組む。課題に取り組みながらたくさん考えよう。</p> <p>③課題に取り組んだ経験を生活や社会に生かす。考えたことを文章にあらわす。</p> <p>☆授業は安全に。絶対に「けが」しない。→ハインリッヒの法則 出血を伴うけがは減点対象とします。目の前のことに集中しよう。</p> <p>授業中、自分なりにどれだけたくさん考えることができたかを評価します。 期末テストでは知識が身についているかを確認しますが、 授業中に出した成果を最も重視します。</p>		
点 学習上の留意	<p>○新たな発見や、既存の知識を組み合わせ、技術的見地・家庭的見地から考えたことをまとめ、くわしく説明しよう。</p>		

●学習内容及び評価について

学習計画		評価に当たって		
月	単元計画	試験	評価の観点	評価の場面・方法
4 5 6 7 8	B 衣食住の生活 ・日常食の調理 ・地域の食文化 ・衣食住の生活についての課題と実践	期末テスト	知識・技能 ・家族・家庭の基本的な機能について理解を深め、生活の自立に必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて理解しているとともに、それらに係る技能を身に付けている。	期末テスト 実習の実技技能
9 10 11 12	A 家族・家庭生活 ・幼児の生活と家族 ・家族・家庭生活についての課題と実践 B 衣食住の生活 ・衣食住の生活についての課題と実践		思考・判断・表現 ・これからの生活を展望し、家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	クロームブックの感想 実習カード
1 2 3	B 衣食住の生活 ・衣食住の生活についての課題と実践 A 家族・家庭生活 ・家族・家庭生活についての課題と実践	学年末テスト	主体的に取り組む態度 ・家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	実習課題の試行・記録 eライブラリの進捗

●学習目標

- 運動の合理的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを味わい、運動を豊かに実践することができるようにするため、運動、体力の必要性や健康・安全について理解するとともに、基本的な技能を身に付ける。
- 運動や健康についての自他の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。
- 運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の役割を果たす、一人一人の違いを認めようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全に留意し、自己の最善を尽くして運動をする態度を養う。
- 生涯を通じて心身の健康の保持増進を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養う。

●学習を進めるに当たって

<p>使用教材</p>	<p>教科書 中学保健体育[Gakken] 副読本・副教材 図解中学体育[あかつき] 保体資料ノート[正進社]</p>	<p>持ち物</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・半袖、ハーフパンツ ・ジャージ上下 ・単元に必要なもの (体育館シューズ・水着など) ・体育ノート
<p>学習の進め方</p>	<p>(確かな学力を身につけよう)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○体育分野 <ul style="list-style-type: none"> ・あらゆる領域での運動能力の向上を図るとともに生涯にわたって運動に親しむ態度を養おう。 ・仲間と協力して互いに励まし合いながら課題に挑戦しよう。 ・ルールやマナーを守り安全な環境で運動を楽しもう。 ○保健分野 <ul style="list-style-type: none"> ・健康な生活と病気の予防、傷害の防止、スポーツの効果について理解し、生涯を通じて心身の健康の保持増進を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養おう。 ○家庭学習 <ul style="list-style-type: none"> ・基本的な生活習慣を身に付けよう。 ○定期テスト <ul style="list-style-type: none"> ・日ごろより授業中の説明や資料の解説、などを整理しておこう。(ノート) ・テスト範囲のお知らせプリントで内容を確認してしっかり勉強しよう。 		
<p>学習上の留意点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・更衣を済ませ準備や整列をし、始業チャイムであいさつを始められるようにする。 ・準備や片付けを積極的に協力して行おう。 ・積極的に授業に参加し、目標に向かって努力しよう。 ・苦手な種目でもできない理由を考えて、あきらめないで挑戦しよう。 ・仲間の学習を援助しよう。 ・授業中の説明や話はしっかり聞き、ノートや資料に書き込むようにしよう。 ・保健の分野では準備物の忘れ物をせず、先生の話をしっかり聞き、常に自分のことに置き換えて、考えるようにしよう。 ・健康、安全に留意して取り組もう。 		

●学習内容及び評価について(2年)

		学習計画	評価に当たって		
月	単元計画	試験	評価の観点	評価の場面・方法	
4	・集団行動 体づくり運動 ・新体カテスト	健康な生活と病気の予防 ②	知識・技能 期末テスト	<ul style="list-style-type: none"> それぞれのスポーツ種目の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関して高まる体力や、ルール、用語などについて理解しているか。 それぞれの種目の楽しさや喜びを味わい、記録や技能の向上が図れているか。 基本的な技能や仲間と連携した動きで試合を展開しているか。 保健分野の内容を健康や安全に関心を持ち、理解しているか。 	<ul style="list-style-type: none"> 学習カード ワークシート 授業での活動 実技テスト 学期末テスト シンキングツール
5	・走り高跳び(男子) ・跳び箱、平均台(女子)				
6	・跳び箱(男子) ・走り高跳び(女子)				
7	・水泳(男子 女子)				
8					
9	・体育大会練習 ・陸上(短距離走)				
10	・ソフトボール(男子) ・バレーボール(女子)				
11	・バレーボール(男子) ・ソフトボール(女子)	傷害の防止	思考・判断・表現 期末テスト	<ul style="list-style-type: none"> 自分やチームを振り返り、課題や改善点等がノートに明確に書かれているか。 自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えたり、書き出しているか。 	<ul style="list-style-type: none"> 定期テスト 体育ノート、ワークシートの提出、記述内容。 シンキングツール 授業中の発言(観察)
12	・長距離走(男子 女子)				
1	・ハンドボール(男子) ・ダンス(女子) ・体育理論				
2					
3	・ダンス(男子) ・ハンドボール(女子)				
		スポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方	主体的に学習に取り組む態度 学年末テスト	<ul style="list-style-type: none"> 運動量を多くしているか。 安全に気を配り、準備や片付けを協力して行えているか。 早く更衣をすませ活動場所に来ているか。 それぞれの単元に積極的に取り組んでいるか。 体の健康に注意し、活動に参加しているか。 仲間とともに運動を楽しめているか。 	<ul style="list-style-type: none"> 課題の発見、解決 学習に積極的、自主的に取り組もうとしているか 授業に取り組む意欲・授業中の活動量(観察) 仲間への声かけ、指示(観察) 授業中の発言、発表の様子(観察)